

第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について

○令和6年度事業計画

(自：令和6年4月1日 至：令和7年3月31日)

【事業目的】

当法人は、明治35年2月、当時東京帝国大学学生であった満田寛一氏を中心とした学生寮設立運動をもとに、八巻九萬氏（第二代山梨県議会議長、第一回衆議院議員）らを発起人として設立された学生寮、山梨共修社を運営するものとする。その目的は、勉学に打ち込む在京大学生が共同生活を行うことにより、それぞれの人格陶冶を図れる場とすることにある。また、122年に渡り継承してきた「自治」への価値観を新たに、寮生が有為な人材として社会へ進出できるよう、社友（卒寮生）により支援する仕組みを構築するとともに、その実効を高めるため、公益財団法人山梨共修社定款第4条に定められた内容により事業を行うものとする。

【公益目的事業】

1. 学生寮の運営及び入寮学生の指導

① 寮舎及び生活施設の運営

- 寮内共有部分及び共有施設に対する保守及び管理・改修
- 寮内各部屋の経年劣化備品・設備の改修及び取り換え

② 寮生の共同生活への修練及び活動支援

- 入寮式、社友会（寮祭）、卒寮・二十歳を祝う会等、伝統行事の実施支援
- 自治委員会の運営会議開催
- 「育成講演会」の開催（6月、11月）

③ 寮生募集活動及び入寮選考

- 当寮の存在認知度向上及び入寮生募集告知を積極的に行い、定員充足率の維持を図る。

【収益事業】

1. 賃貸駐車場の運営

- 公益目的事業の財源確保のため管理委託先(株)三伸不動産と連携し、安定的な事業収入を維持する。

2. 賃貸部屋（現管理人室）の運営（予定）

- 公益目的事業の財源確保のため管理委託先(株)三伸不動産と連携し、現在の管理人室を改装するとともに一般に貸し出すことにより、安定的な事業収入を目指す。

【会務運営事業（法人会計）】

1. 各種会議の開催

① 理事会の開催

- 第一回：令和6年6月
- 第二回：令和6年11月

- 第三回：令和 7年 3月
- ② 評議会の開催
 - 第一回：令和 6年 6月
 - 第二回：令和 7年 3月

2. 外部団体との連携

- ① 全国公益法人協会
- ② 全国学生寮協議会
- ③ 山梨県人会連合会
 - 賀詞交歓会
 - その他実施事業への寮生の参加
- ④ 首都圏甲府会

3. (仮称) 寮舎建替え検討委員会の設置

委員会規定を制定したうえで、理事長により委員会を構成する委員を任命し、建替えのあり方について諮問し答申を得る。

○ 令和 6年度 収支予算書 (案) 別紙 1 のとおり

第 2 号議案 令和 4 年度計算書類の一部訂正について

令和 5 年度第 1 回理事会 (令和 5 年 6 月 2 日) で決議した第 1 号議案「計算書類、事業報告及び附属明細書財産目録の承認について」の書類の一部に誤りがあったので、これを次のとおり差替え訂正することを認める。

差替え書類 別紙 2 のとおり

第 3 号議案 評議員会の招集について

- ・ 議案
 - ・ 令和 6 年度事業計画及び収支予算について
 - ・ 令和 4 年度計算書類の一部訂正について
- ・ 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 194 条第 1 項の規定による評議員会のみなし決議を期する。

(評議員会の決議の省略)

第 194 条 理事が評議員会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき評議員 (当該事項について議決に加わることができるものに限る。) の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。

報 告 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について

先の理事会以降、代表理事は、理事会の招集、社友会・育成講演会・卒寮二十歳を祝う会の実施又は催行支援、入寮生の募集・選考を行なった。

業務執行理事（専務理事及び常務理事）は、代表理事の職務を補佐しながら、監督行政庁の対応及び寮生の指導・寮施設の管理を行なった。

その他 理事及び監事の任期末了について

別紙3 役員一覧を参照